



ECHANTILLON TEXTE JAPONAIS

Langue Vivante B

Concours 2026



Vous avez vingt minutes de préparation. Il vous sera demandé un résumé du texte. Ensuite suivra un échange sur les problématiques évoquées par le texte, donnant l'occasion d'un dialogue, révélateur de votre aptitude à vous situer en face d'un interlocuteur. La troisième partie est un entretien libre à partir de sujets que vous proposeront les examinateurs.

日本^やの焼き鳥チェーン、ベトナムに新しい店を開く

経済^{けいざい}が成長^{せいちょう}しているベトナムの首都^{しゅと}ハノイに、日本の焼き鳥チェーン「鳥貴族^{とりきぞく}」が新しい店を開きました。東南アジアでは初めての^{しゅってん}出店^{はたら}です。この店で働く22人のスタッフは、全員ベトナム人です。そして、全員が以前^{いぜん}日本の「鳥貴族」の店で働いた経験^{けいけん}があります。

日本では、多くのベトナム人留学生^{りゅう}がアルバイトとして「鳥貴族」で働いています。その中には、日本で仕事の方法や衛生管理^{えいせいかんり}について学んだ人もいます。会社は、そのような経験を持つ人たちが母国^{ぼこく}のベトナムに帰った後も、その知識や技術^{ちしき}を生かして働けるようにしたいと考えています。また、会社にとっても、すでに仕事に慣れているスタッフを採用^{さいよう}できるという利点^{りてん}があります。

「鳥貴族」の大倉忠司^{おおくらただし}社長は、「日本で学んだ経験を母国でも生かすことができる。会社にもスタッフにもよい結果になる」と話しました。新しい店で働く元留学生^{もと}の女性は、「日本で働いた経験はとても大切なものでした。多くのお客さんに来てもらえる店にしたいです」と話しました。

牛丼チェーン^{ぎゅうどん}の「松屋^{まつや}」なども、日本で働いた経験のある人をベトナムで採用しています。このように、日本企業^{きぎょう}が国を越えて人材^{じんざい}を活用する動きが広がっています。